



LIVE
REPORT

12/31 wed. 広島グリーンアリーナ

Oochie Koochie

「解散じゃけど…広島のためなら！」
大晦日ラストライブは笑顔でOK!!

故郷広島を中心に、日本列島に大きな話題を振りまいてきた奥田民生と吉川晃司の還暦ユニット“Oochie Koochie”。令和7年の大晦日、遂に物語が完結する。見事な紋付袴にサングラス姿の奥田と吉川が、年末ムード全開で舞台上に姿を見せると、鳴り止まない大歓声！扇子をギターに持ち替えて『おちこち』のイントロが爆音で鳴り響き、個性的すぎるツインボーカルが重なり合う。巨大なロゴネオンを背に、間髪入れずヘビーな『Do The Shuffle』へ。ホッピー神山 (Key)、斎藤有太 (Key)、大神田智彦 (Ba)、湊雅史 (Dr) という鉄壁の布陣が集結するのもラストだ。Chloeとmimikoの女性コーラスが鮮やかな『Three Arrows』まで一気に駆け抜けると、ここで奥田が「グッナイ！」と手を振り、吉川一人を残して衣装替えへ。「民生と二人で、“広島に恩返しできたらええのう”と、調子に乗って始めたけど(笑)。まあまあ、やれたかのう」の言葉に盛大な拍手が贈られる。広島本通りに掲げられた横断幕前で写真を撮り、ラッピングされた電車“OK!!広島号”に手を振ったりしたというライブ当日の広島エピソードを語っていると、真っ赤なスパンコールスーツの奥田が帰還。バトンタッチで吉川が金色のスーツに着替えての『GOLD』では、ミラーボールが回転。光の渦の中、ディスコゾーンに突入する！『片恋ハニー』で鮮やかなステップを踏む吉川、奥田が熱唱したABBAの『Dancing Queen』、David Bowieの『Let's Dance』では、吉川が放つ色気が凄まじい。

7月の初日公演と同じセットリストだが、ツアーを経てライブ感が格段にアップしている。『マन्दレー』の演奏後半で、吉川がふらっと退場。奥田のギターソロを堪能しているとストライプのジャケットに衣装替えてステージに再登場。奥田もシルキーなシャツにチェンジして、持ち歌カバー対決へ。奥田が歌う『LA VIE EN ROSE』！ラストのサビでは、ロングトーンの掛け合いに会場が湧く。吉川色に染め上げた艶かしい『Maybe Blue』も、聞き納めなのが勿体無い。平和への想いが込められた『リトルボーイズ』後、奥田が「喘



み締めてやらにゃ…解散じゃもんね」とポツリ。「でも、広島の偉い人が、なんか言うてきたら考えるかもしれん」と吉川が復活を匂わせ、「広島のためじゃったらね」と奥田が続ける。盛り上がる超満員の会場が、全く湿っぽくないのは、ユニットは終われど、二人の関係性はさらに濃く繋がっていく未来が見えるからだろう。

互いにリスペクトを込めて『ギムレットには早すぎる』(奥田Vo)と『御免ライダー』(吉川Vo)を披露すると、新たな広島弁アンセム『ショラー』、KODOMO BAND版のカバー『Rock and Roll, Hoochie Koo』、ギター愛が炸裂した『GIBSON MAN』と、終盤はロックモードへ！曲中で、交互

にバトルするギターソロは見応え十分。繊細でエッジの効いた吉川と、感情を乗せ掻き鳴らす奥田。二人のプレイは、やっぱり“水と油”だ。ラストは会場を大合唱の渦に包み込んだ『OK』。フラッグがはためき、広島全体が拳を突き上げた見事な大団円。Tシャツで登場したアンコールでは、「広島弁の敬語はむずい問題」で爆笑を生みつつ、吉川歌唱の『さすらい』へ。奥田が「良いお年を〜！」とシャウトした『Juicy Jungle』で、幸せな奇跡は華々しく幕を閉じた。少し恥ずかしそうに肩を組んで舞台袖に消えていった二人。2026年は、それぞれのフィールドで奇跡を届けてくれるはずだ。そして、いつか二人で広島に帰ってくるのを待っていますね！



SET LIST

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 01. おちこち | 13. 御免ライダー |
| 02. Do The Shuffle | 14. ショラー |
| 03. Three Arrows | 15. Rock and Roll, Hoochie Koo |
| 04. GOLD | 16. GIBSON MAN |
| 05. 片恋ハニー | 17. OK |
| 06. Dancing Queen | ENCORE |
| 07. Let's Dance | 01. さすらい |
| 08. マन्दレー | 02. Juicy Jungle |
| 09. LA VIE EN ROSE | |
| 10. Maybe Blue | |
| 11. リトルボーイズ | |
| 12. ギムレットには早すぎる | |